



西覚寺だより

第34号

親鸞聖人報恩講法要のご案内

日にち 十一月三十日(日)

午前の部

午前十時半～正午頃

内容

- ・お勤め(正信偈六首引き)
- ・御伝鈔拝読(上巻四段・五段)
- ・ご法話

※「お斎」、あります!

午後の部

午後一時半～午後三時半頃

内容

- ・お勤め(正信念仏偈作法第二種)
- ・御伝鈔拝読(上巻四段・五段)
- ・ご法話

布教使

佐々木隆晃 師(相愛大学教授)

いつも私に浄土真宗のことを、親鸞聖人のお書物の内容を教えてくださっている先生です。普段、若い学生に向けてお話をされているので、身近なことを例にあげながら、わかりやすくお話しさせていただきます。

持ち物

マスク着用推奨(換気をしないため)

お念珠、門徒式章(お持ちの方)、御仏前(受付にお渡し下さい)

☆

報恩講にお参り下さった皆様に、本願寺発行の「2026年法語カレンダー」をお配りします。

みなさま暖かい服を着て御参拝下さい。

2026年 年間法要予定

○除夜の鐘・元旦会

2025年12月31日(水) 午後11時半頃
小ぶりの鐘を叩きます。午前0時を過ぎたら、正信偈のお勤め

○西覚寺初詣(新春法話会)

2026年1月2日(金) 午前十一時
初詣は西覚寺へも。新年を迎えて気持ち新たに一緒に正信偈を

○春季彼岸会

3月22日(日) 午後1時半
法話 橋本一風 師(三重県・本願寺派布教使・女性)

○永代経法要

4月26日(日) 午前10時半～午後1時半
法話 三宮亨信 師(滋賀県・本願寺派布教使・老練)

○初参式並びに小学校入学祝いの会

6月7日(日) 午後2時
お子様・お孫様のご誕生や小学校への入学など、その節目にご家族一緒に阿弥陀さまにお参りをさせて頂きましょう。

○盂蘭盆会・物故者追悼法要

7月12日(日) 午前10時半～午後1時半
法話 内田正祥 師(三重県・本願寺派布教使・老練)
※午後の物故者追悼法要は、2025年6月以降に御往生された方を対象に勤まります。ご家族の方は必ずお参り下さい。

○秋季彼岸会

9月23日(水・祝) 午前10時半～午後1時半
法話 井上見淳 師(龍谷大学教授)

○報恩講法要

11月29日(日) 午前10時半～午後1時半
法話 松林尚真 師(滋賀県・本願寺派布教使・老練)
※報恩講は、親鸞聖人のご遺徳をしのび勤まる法要です。
昔から浄土真宗では、年間の行事で一番大切にされてきました。

子ども会のご案内

★お寺でほっとケーキを作る会
2025年12月25日
午後2時から午後4時頃まで

●花まつりと進級のお祝い
2026年4月1日
午後2時から午後4時頃まで

12月(冬休み)の子ども会は、お寺でホットケーキを焼いて、みんなで好きなものをトッピングして食べる会。もちろん、簡単なお経のおつとめや、住職からのお話もあります。
今は10名ほどの子どもたちが参加してくれています。新しく参加してくれる子どもも募集中！
ご参加希望の方は、西覚寺までご連絡ください。

↓ 寺子屋の様子 ↓



定例法座のご案内

気軽に聞ける、仏さまのお話の会

開催日 12月21日 (日)

2月14日 (土)

4月11日 (土)

6月14日 (日)

8月29日 (土)

時間 毎回 午後二時〜午後三時

内容 お勤め「らいはいのうた」その後、法話(40分程)

ご講師 藤澤信照師
(滋賀県・本願寺派布教使)

老若男女、どなたでもご参加ください。

普段の法要とは違い、時間も短めで、気持ちも楽に阿弥陀さまや親鸞聖人のお話を聞かせて頂ける法座です。

気軽な会ではありますが、

お呼びしている先生は、

浄土真宗の中でも御高名

な先生方ですので、中身の濃いお話を聞いて頂けます。

ご一緒にお聴聞させてもらいましょう。

南無阿弥陀仏

持ち物 お念珠、

門徒式章(お持ちの方)



▽ 住職の一言コーナー

私が中学生・高校生のとき、大変お世話になった校長先生から教えてもらった言葉のひとつ。

「隣人を愛しなさい」

ピンとくる方もいらっしゃるかもしれませんが、そう、私は中学校と、キリスト教関連の学校に通いました。思春期(反抗期)真っ只中の私には、その言葉はあまり届いていなかったかもしれませんが、でも、今ならその「意味」はわかる気がします。

私達は自分の都合や好き嫌いを優先してしまいます。どんなに無私であろうとしても、自己への執着に囚われてしまいます。頑なな自己中心性を抱えているのです。親鸞聖人もそんなわが身に絶望されます。そんな救われようのないこの親鸞一人のために立ち上がった下さったのが、阿弥陀仏であつたと、感動されたのでした。

世の中に閉塞感が溢れ、排外的言行が増えてきたように感じます。先述の通り、自己中心性に囚われている私達には、大きなこととはできません。でも、隣人を愛するといふ小さな平穏が、ひとつ、またひとつと増え、つながっていくことで、大きな安心となるのではないのでしょうか。



浄土真宗本願寺派
西覚寺

安城市朝日町12・8

☎ 0566・76・3594

<http://saikakuji.sakura.ne.jp/wp/>